

令和3年度「公募型『ロボット実証実験支援事業』」後期採択案件の概要

1 介護・医療

要支援者・要介護者の自宅での個別機能訓練を支援する ICT システム

(仮) リモート機能訓練支援サービス (自宅版)
データ蓄積/評価レポート作成/訓練結果の可視化

歩行動画を登録 ↑ 運動プログラムを配信 ↓

専用アプリ

デイサービス

- ご利用者の歩行動画の顔を自動でモザイク加工して登録

専用アプリ

自宅

- ご利用者は専用アプリが再生する動画を確認しながら運動を実施
- ご利用者毎の運動動画を自動で構成し再生
- 訓練記録を自動で登録

※専用アプリ以外に介護職員がご利用者情報を入力、評価レポートを確認するWebアプリケーションがあります。

[採択者名] 日本電気株式会社

[ロボットの概要] 利用者の基本情報と歩行動画により、理学療法士等がそれぞれの要支援者・要介護者に合わせた運動プログラムと評価レポートを作成し、専用アプリを通じて配信するシステムです。利用者は、自宅で機能訓練の実施が可能となり、生活機能の低下や要介護度の悪化の抑制が見込まれます。

[実証実験の概要] 通所介護施設利用者が自宅で家族の見守りのもと、運動プログラムの動画を視聴しながら機能訓練を行い、本システムの運用上の課題や、本システムの活用による訓練継続意欲、心身の変化等を検証します。

ヘルスケア MaaS 対応を目指した自動運転車両

[採択者名] 三菱商事株式会社、医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院、三菱電機株式会社、株式会社マクニカ

[ロボットの概要] 自動運転車両内で、病院利用者の受診手続、問診、脈拍の取得等を実施することで、スムーズかつ効率的な受診の実現が期待できます。

[実証実験の概要] 自動運転車両内で、病院受診前の手続を想定したデジタル問診や脈拍等の取得を行い、本システムの課題と利用者のニーズを検証します。

顔認証機能付きモチベーション管理AI アシスタント



[採択者名] リスク計測テクノロジーズ株式会社、PLEN Robotics 株式会社

[ロボットの概要] 顔認証機能や、利用者の音声の分析により活動意欲や集中力等のモチベーション情報を評価する機能等を持つ小型ロボットです。勤怠管理、施設等の入退館管理、利用者の健康管理等への活用が期待できます。

[実証実験の概要] コワーキングスペース等の来訪者について、顔認証による入場チェックを行うことで、受付業務の効率化及び本人確認の観点から施設の安全性向上に繋がるかを検証します。併せて、入場チェックの際に計測するモチベーション評価のデータが、コワーキングスペースの利用環境の改善に活用可能かを検証します。

2 商業

配送型ロボット



[採択者名] キングソフト株式会社

[ロボットの概要] 合計40kg程度までの荷物を3段のトレーに載せて配送する、自律走行型ロボットです。飲食店における配膳の他、自律走行による利用者の案内や、ディスプレイの活用による広告宣伝の機能も搭載しており、様々な場面での活用が見込まれます。

[実証実験の概要] 商業施設や介護施設において、スタッフや来訪者の荷物を運搬することにより、本ロボットによる配送のニーズや機能の改良点を検証します。